

2007-2008年度
国際ロータリー第2510地区ローターアクト
第35回 地区大会

報 告 書



2008年 6月21日（土）～22日（日）

函館国際ホテル

ホストクラブ： 函館ローターアクトクラブ

提唱クラブ： 函館ロータリークラブ

コ・ホストクラブ： 函館大学ローターアクトクラブ

—プログラム—

6／21（土）

14：00～ 開会式

点鐘	国際ロータリー第2510地区ローターアクト代表	畠井 福太郎
開会宣言	国際ロータリー第2510地区地区大会実行委員長	菊地 崇志
国歌・ローターアクトソング斉唱		
ご来賓・参加クラブ紹介		
歓迎の言葉	国際ロータリー第2510地区地区大会実行委員長	菊地 崇志
地区代表挨拶	国際ロータリー第2510地区ローターアクト代表	畠井 福太郎
ご来賓挨拶	函館市長	西尾 正範様
	国際ロータリー第 2510 地区ガバナー	酒井 正人様
	国際ロータリー第 2510 地区ローターアクト委員	赤山 登様
提唱ロータリークラブ会長挨拶	函館ロータリークラブ会長	太宰 昌文様
祝電披露		

14：30～ メインプログラム

『国際観光都市“函館”から学ぶ』～ローターアクトから始まるまちづくり～

17：00～ 休憩

18：00～ 懇親会

乾杯	函館ロータリークラブ新世代・ローターアクト委員長	石田 勉 様
乾杯	国際ロータリー第 2510 地区ローターアクト委員	蝦名 大典様

6／22（日）

10：00～ 地区活動報告 表彰式

11：45～ 閉会式

地区代表挨拶	国際ロータリー第 2510 地区ローターアクト代表	畠井 福太郎
講評	国際ロータリー第 2510 地区ローターアクト委員	黒島 一生様
次年度地区ホストクラブ紹介		
次年度地区役員紹介		
閉会宣言	国際ロータリー第 2510 地区地区大会実行委員長	菊地 崇志
点鐘	国際ロータリー第 2510 地区ローターアクト代表	畠井 福太郎

ご来賓

函館市副市長	谷澤 廣
国際ロータリー第 2510 地区ガバナー	酒井 正人
国際ロータリー第 2510 地区ガバナー補佐 (10 グループ担当)	西川 忠弘
国際ロータリー第 2510 地区ロータークト委員	黒島 一生
国際ロータリー第 2510 地区ロータークト委員	蝦名 大典
国際ロータリー第 2510 地区ロータークト委員	赤山 登
函館ロータリークラブ会長	太宰 昌文

ロータリークラブ

国際ロータリー第 2500 地区ロータークト委員長 成瀬 則之

【札幌西ロータリークラブ】 大金 武夫

【森ロータリークラブ】 櫻田 伸也, 川村 竹光

【函館セントラルロータリークラブ】 飯田 義雄, 野崎 均

【函館東ロータリークラブ】 宮崎 裕之, 佐藤 美子, 石畠 弘樹, 古田 清一, 安保 裕一郎

【函館北ロータリークラブ】 石橋 輝夫, 渡部 二康

【北斗ロータリークラブ】 渡邊 真龍, 鈴木 淳

【函館ロータリークラブ】 黒崎 敏雄, 柴田 繁男, 藤井 方雄, 小林 敏夫, 中村 壮一, 久保 俊幸, 加賀谷聰徳,
小泉 康祐, 坂本 修康, 黒滝 啓洋, 渡邊 兼一, 工藤 敏夫, 石橋多喜雄, 中山 浩一,
梶原 健司, 石田 勉, 木村 弘志, 遠藤 哲二, 國立 金助, 小原 幸男, 岩崎 克典,
神田 勝美, 南部 聖一, 佐原 正三, 澄 信一, 森川 順治, 白木 正人, 若山 直,
原 真人

ロータークトクラブ

函館ロータークトクラブO B 赤坂 成二

国際ロータリー第 2750 地区涉外担当 武田 洋紀

国際ロータリー第 2830 地区次期地区幹事 鄭 大道

国際ロータリー第 2500 地区ロータークト代表 岡崎 早智

国際ロータリー第 2500 地区幹事 植村 友美

国際ロータリー第 2500 地区ロータークト直前代表 桜井 純

国際ロータリー第 2500 地区帯広R A C 幹事 永守 祥嗣

第 2510 地区

地区ロータークト代表 畑井福太郎

地区ロータークト代表補佐 布施 年啓

地区幹事 上野 美佳

地区会計 中川 翼

地区広報 斎藤 麻紀

地区広報 滝澤 祐子

地区直前ロータークト代表 伊藤 明和

【赤平ロータークトクラブ】 工藤 瞳美, 関戸 祥子, 高橋めぐみ, 立川真由美, 吉澤 寿美, 林 由希

【千歳ロータークトクラブ】 相川真一郎, 山本 未来, 須藤 彩乃, 鳥越 森生, 渡邊 恵, 渡邊 陽介, 枝村 達也

【函館大学ロータークトクラブ】 吉村 麻美, 島香 奈未, 本間 芳美, 澤田 拓也, 對馬 飛鳥

【札幌北ロータークトクラブ】 石丸 香奈, 中島 陽子, 長山 由季

【札幌幌南ロータークトクラブ】 高橋あゆ美, 川下 和光, 安藤由香里, 相馬 孝江

【函館ロータークトクラブ】 菊池 崇志, 渡辺 落子

(※順不同・敬称略)

6／21（土）

【開会式】

畠井代表の点鐘に始まり、菊池実行委員長の開会宣言。



菊池実行委員長の歓迎の言葉、畠井代表の地区代表挨拶に続き、ご来賓の谷澤副市長様、地区ガバナー酒井様、ローターアクト委員赤山様より、ご挨拶を頂きました。



今回の地区大会、提唱ロータリークラブであります、函館ロータリークラブ太宰会長のご挨拶。



【メインプログラム】

—メインプログラム概要—

『国際観光都市“函館”から学ぶ』

～ローターアクトから始まるまちづくり～

【目的】

われわれローターアクト世代は将来“まち”の活性化に貢献し、地域を支えていかなければならぬ重要な役割があります。

そこで、今回のメインプログラムでは今大会の開催地である“函館”を題材にして、現在のまちづくりから未来の為のまちづくりについて話し合い、今後のまちづくりに少しでも役立つ意見・アイディア等を函館市へ提案します。

また、参加されたクラブの皆さんには話し合いを通して得たものを、各々のクラブ・地区での活動に活かし、ローターアクトクラブの活性化を目的とします。

【ディスカッション内容について】

1. 函館市の印象（観光客としての目線・市民になった場合の目線）
2. 自分のまちとの比較・良い点・改善が必要である点・まちの取り組み例
3. ローターアクトから函館市への提案
4. 『緑の島』の活用方法

上記の目的・内容を基に、グループディスカッションを行い、話し合った結果を発表しました。



【懇親会】

クラブ紹介は、各クラブそれぞれ工夫をし、とても盛り上りました。



6／22（日）

【地区活動報告及び表彰式】

最優秀クラブ賞(千歳RAC)



会員増強賞(赤平RAC)



ベスト企画賞→室蘭北RAC

**最優秀個人賞
相川真一郎(千歳RAC)**



**優秀個人賞(男性)
布施 年啓(赤平RAC)**



**優秀個人賞(女性)
竜藤 麻紀(千歳RAC)**



【閉会式】



第35回 地区大会 感想

R I 第 2510 地区R A地区代表
畠井 福太郎

第35回地区大会に参加していただいた皆様に感謝申し上げます。今回参加できなかつた皆様残念です。

今年度も当地区は、人員不足に悩んだクラブの多い年度だったのではないかでしょうか。しかし今回の地区大会を通じて、何か新しい対応策のヒントを見つけて頂けたのではないかと思っています。

たとえ、会員が小人数であっても、提唱クラブとの協力、地区の仲間の協力、多くの関係者の支えがあれば活動は出来るという事を知って頂けたのではないかでしょうか。

会員が少なくて活動できないのではなく、少ない人数でもやれる事は必ずあると考えて、前向きな活動を心がけていただきたいと思います。

ローターアクトを通じて出会った多くの仲間を大切にして、今後も素晴らしい第2510地区ローターアクトを運営していきましょう。

最後に、地区R A代表任期中、多くの皆様のお世話になりました。支えていただいた皆様のおかげで任期を何とか終える事が出来ました。本当にありがとうございました。

第35回 地区大会 感想

R I 第 2510 地区R A第35回地区大会実行委員長
菊地 崇志

今回地区大会実行委員長をやり遂げたことについては本当に少人数ではあるが皆の協力があったからこそ成功できたと思います。

地区大会の挨拶でもありました「3人だからではなく3人でもこれだけの事を行った」という結果が出せたのもクラブの会員、手伝ってくれた函大の皆の息が合っていたからでしょう…。

皆さんにとって今回の地区大会はどのようなものでしたか？

また「次回があるから別にどうでもいいや」という気持ちで臨んでいた人もいたのではないかでしょうか？

そういう人に言いたいのが、確かに地区大会は来年も続いていきます。

但し今回の地区大会は最初で最後の今回だけの地区大会であったという事を忘れないでもらいたいです。

今日という日が二度と来ないように今回という地区大会はもう二度とないのですから…。

そういう気持ちでアクトの行事を運営又は参加していくとより価値を得られるし充実感も得られるのでは？

今回本当に貴重な経験をさせて貰った感謝の気持ちを込めて実行委員長としての感想にかえさせて頂きます。

講評

R I 第 2510 地区ローターアクト委員
黒島 一生

畠井会長年度最後の事業、国際ロータリー第 2510 地区ローターアクト第 35 回地区大会は平成 20 年 6 月 21 日（土）、22 日（日）両日、函館国際ホテルにて開催されました。

この地区大会を主管する函館ローターアクトは、会員数が 3 名と少ない中、函館北部ローターアクトクラブ以来の会長輩出に函館ローターアクトメンバーはもとより函館大学ローターアクトクラブが協力を惜しまず開会式から閉会式まで 2 日間無事に終了できた事に対して賞賛したいと思います。更に提唱クラブの協力に感謝申し上げます。

さて、地区大会ですがメインプログラムを『函館』を題材にして観光都市函館の現状と将来の函館について他地域から参加したローターアクトメンバーとロータリーメンバーがテーブルディスカッションを行ないました。

テーブルディスカッションテーマは以下の通りです。

1. 函館市の印象＜観光客としての目線・市民になった場合の目線＞
2. 自分のまちと比較・良い点・改善が必要である点・まちの取り組み例
3. ローターアクトから函館市への提案
4. 「緑の島」の活用法

翌日は、各クラブ・個人に対して一年間の活動を対象に表彰を行ないました。

【クラブ表彰】

- ・最優秀クラブ賞『千歳 R A C 』
- ・ベスト企画クラブ賞『室蘭北 R A C 』
- ・会員増強賞『赤平 R A C 』

【個人表彰】

- ・最優秀個人賞『千歳・相川真一郎』
- ・優秀個人賞（男性）『赤平・布施年啓』
- ・優秀個人賞（女性）『千歳・齋藤麻紀』

最後になりますが、ローターアクトクラブは会員の減少や休会・廃止という現実があり、2510 地区で 2007 年～2008 年度は 9 クラブが活動しています。地区ローターアクト委員会では、このような現状を踏まえ今後どのような形がローターアクトクラブに望ましいのか提唱クラブと意見交換を行いたいと思います。現在 2510 地区では唯一千歳ローターアクトクラブを複数のクラブによる協同提唱をしています。このような形態も参考とし、更に今回の地区大会のように独立したクラブ通しが同じ目的のために連携を深め、限られた人数で地区大会・地区協議会の主管が可能な事を証明できた地区大会でした。地区としても、様々な可能性を秘めるローターアクトクラブに最大限の理解者として今後も活動を支援して行きたいと思います。

発行日：平成20年10月

編 集：2007-2008 年度地区広報 滝澤 祐子（千歳RAC）

E-mail : u-ko@h3.dion.ne.jp